

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎2（ノーテーション）		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数		
単位数	2 単位			授業形態		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	杉山 泰	実務経験の有無・職種	有	ミュージシャン		
<b>学習目的</b>						
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことを中心に重点をおいて授業を進めていく。しっかり楽譜が読めるようになってから、楽譜を書くことに進んで行くことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになります。						
<b>到達目標</b>						
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになる。リードシートの読譜、マスターリズムの作成ができるようになる。アンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。苦労せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上での正しいリズム表記。					
注意点	筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。五線紙を必ず持参。毎回の課題の提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	アンサンブル楽曲紹介	パート譜の内容と解説				
2回	課題曲1①	それぞれの担当の部分を読譜・構成把握				
3回	課題曲1②	各自パート譜の読譜・解説				
4回	課題曲1③	全パート読譜と解説 全体演奏の準備				
5回	課題曲2①	それぞれの担当の部分を読譜・構成把握				
6回	課題曲2②	各自パート譜の読譜・解説				
7回	課題曲2③	全パート読譜と解説 全体演奏の準備				
8回	復習テスト	グループでアンサンブル演奏 評価				
9回	初見演奏1	初見演奏への準備と解説				
10回	初見演奏2	楽譜の特徴を把握し、初見演奏を行う				
11回	初見演奏3	それぞれの専攻楽器で初見演奏を行う際の注意点 コツを解説する				
12回	初見演奏4	転調 テンポチェンジなど曲調の変化に対するアプローチについて				
13回	期末テスト準備1	課題の担当分け・グループ分け・初見演奏でチェック				
14回	期末テスト準備2	パート練習・グループでアンサンブル練習・リハーサル				
15回	期末テスト	グループ毎にアンサンブル演奏発表・評価				